

There is a song under the cherry tree



Museport Vocal School Presents

Spring Live 2025

2025. 4. 6

at Chat-Noir, Hinodecho

Spring LIVE 2025 参加者募集！

誰が言ったか「桜の木の下には歌がある」んだそうで、そんな満開の時（多分）に、通算 58 回目『Spring Live 2025』を開催します！

ミュージシャンたちの演奏をバックに歌ってもよいし、弾き語りも大歓迎です。もちろん生徒さん同士のコラボもOK！ぜひぜひご参加下さい。

【日時】 2025 年 4 月 6 日（日） 10：50～（リハーサル開始予定） 15:15～（本番開始予定）

【募集受付期間】 2025 年 2 月 1 日(土)～2月20日(木)

【会場】 日ノ出町シャノアール（横浜市中区日ノ出町 1-76-1 インペリアル横浜パークサイド 104 Tel. 045-242-9784）日ノ出町駅徒歩 1 分。

【参加費】 （楽曲は 1 曲セッティング込で **7 分以内** でお願いします。）

1. バンドをバックにして歌う：一曲につき**¥12,750** (税込 ワンドリンク券つき)
2. 弾き語り：一曲につき **¥7,200** (税込 ワンドリンク券つき)、二曲目**¥5,200**(税込 ワンドリンク券なし) ※締め切り後の返金はいたしかねます。

【応募に必要なもの】 バンド枠で参加される方は以下のものを受付期間内にご用意下さい（弾き語りの方は参加費のみで OK）。

- ・参加費
- ・歌いたい曲の音源（CD・データなど）
- ・楽譜 2 部（歌詞とメロディとコードが記載されていて、イントロからアウトロまで小節が記載されているもの ※「コード譜」はお使い頂けません。）

例) 「ピアノ弾き語り譜」「ギター弾き語り譜」「バンドスコア」など。（自力での購入が難しい場合はスタッフにご相談下さい。）

【採譜】 楽譜が見つからない場合、有料でミュージシャンに採譜して頂けます。なお、採譜した楽譜は返却されません：採譜料 **¥6,600**(税込)

【リハーサル】 リハーサルでは音合わせを行います。フル歌唱は難しいです。

【バンド演奏のご注意点】 生演奏なものと楽器の構成上、原音の忠実な再現はできません。また歌が終わった後、アウトロの小節が長い場合などミュージシャンの判断で短く省略されることがあります。ご要望がある場合（アウトロを完全に演奏してほしい、何小節分はやってほしい e.t.c.）は遠慮なくお申し付け下さい。

【打ち上げ】 会場でそのまま打ち上げを行います：参加費 **¥3,000**（お客さんも参加 OK！）

【サポートミュージシャン】



●佐藤トウール（ドラムス）：このバンドのバンマス。国内ではチッコ相馬、アメリカではバーナード・パーディ（アレサ・フランクリンのバンマス）に師事、セッションミュージシャンとしてナオミ・グレース、デイブ平尾、高橋ゲタ夫、中牟礼貞則など幅広いジャンルのミュージシャンと共演。リーダーバンド「大気開放」では田中晋（T-SQUARE）& 吉野ユウヤと活動し、平野雅己リーダーバンド「Masaquito Azul」では高橋ゲタ夫と共に欠かせないリズムユニットとして活動中。

●吉野ユウヤ（ピアノ）：作曲家 & アレンジャー。偶然にも加藤まみ先生が「歌に目覚めた」きっかけとなった TV アニメ『夢色パティシエール』の「いちごのミラクルール」は彼の作品。『毎日かあさん』主題歌・BS フジ世界名作劇場『こんにちは アン』の「ヒカリの種」・数々の CM ソング等を手掛け、2015 年、アルバム「Red Cloud」「SHIN-KA」「DeepDive」をリリース。前川清・島津垂矢・水森かおりらの舞台音楽監督、近年は香西かおりの新曲「濡標」のアレンジを担当。

●平野雅己（ギター）：ジャズ、ソウル、ファンクからロック、メタルまで多彩なジャンルを弾きこなすマルチギタリスト。サポート、レコーディング・ミュージシャンとして活動中。17 歳で渡米し、シカゴで音楽修行中には世界的ギタリスト牧野元昭に師事する。ベーシストの高橋ゲタ夫を迎えたリーダーバンド「Masaquito Azul」ではオリジナル曲とボーカルもこなす。初心者歓迎のジャムセッション「すくのびセッション」も定期開催中。

●高（たか）健太郎（ベース）：クランウェルツノガエルの「ジャバくん」と共に暮らす静かなるベーシスト。ラテンジャズビッグバンド「リズムソサエティーオーケストラ」を経て都内を中心に活躍している。アニソン歌手片桐圭一のサポート、日テレ系ドラマ「マイボス☆マイヒーロー」ではキャストの演奏指導を行い、自らも出演。年間 200 本を超えるライブを行うと共に「N.T.K BASS SCHOOL」を運営し、ミュージシャンのためのポータルサイト「ベース博士」への定期連載もこなす。